

## 日本ハム株式会社徳島工場の皆さんが森づくり活動を行いました

2011年11月28日

日本ハム株式会社徳島工場では、創業の地である徳島での社会貢献活動の一環として、さらに「自然の恵みに感謝し、持続可能な社会の実現に向けて、環境と調和のとれた企業活動を推進します。」との日本ハムグループの環境方針のもと積極的に環境保全活動に取り組まれており、県が推進する『とくしま協働の森づくり事業』にも平成22年10月4日にパートナーシップ協定を締結して参画されています。

今回は、パートナーシップ協定に基づき整備された森林において、日本ハム株式会社徳島工場の皆さんが間伐材を使った木工体験などを行いましたのでご紹介します。

今回の森林は、美馬市三頭山にあるヒノキが主体の人工林です。間伐によって、暗い林内が明るくなりました。プロ(美馬森林組合)による作業のデモンストレーションを見学し、参加者自ら間伐材を玉切り・運搬して、間伐材を使った木工品を作りました。工作中は辺りに“ひのき”の良い香りが漂い、秋風が心地よい天気とあって清々しい一日となりました。

概要については次のとおりです。

### ◇概要

日 時 平成23年11月17日(木) 午前

場 所 美馬市美馬町 三頭山

参加者 日本ハム株式会社徳島工場 道浦工場長ほか 8名

スタッフ(徳島県・(社)とくしま森とみどりの会・NP0法人徳島県森の案内人ネットワーク・美馬森林組合他)

内 容 間伐見学会と間伐材を使った木工体験

行 事 9:50 開会式(関係者あいさつ、概要説明など)  
看板設置  
間伐作業見学会と間伐材を使った木工体験  
記念撮影  
11:00 閉会

### ◇活動の様子

○開会式と間伐作業見学会



道浦工場長あいさつ

看板パネルの設

置



記念撮影





美馬森林組合による間伐作業の実演

学

森の案内人による説明と見





間伐したひのきをのこぎりで玉切りしています  
はずですが・・・

伐りたての生木なのでかなり重たい



軽々と運ばれていました

○木工体験の様子



運び出した間伐材で鍋敷きやコースターを作りました  
香りが漂います

切り口からはひのきの良い

○記念撮影



作品を手にみなさんで記念撮影

なお、今回の森林整備による森林CO2吸収量は「18.14t-CO2/年×5年」となります。

[協働の森づくり事業トップページ](#)

## 地図



## お問い合わせ

林業戦略課

公有林化担当

電話:088-621-2458

ファクシミリ:088-621-2861

E-Mail:[ringyousenryakuka@pref.tokushima.jp](mailto:ringyousenryakuka@pref.tokushima.jp)

[戻る](#)

[個人情報の取り扱い](#) | [著作権](#) | [免責事項](#) | [お問い合わせ](#) | [RSSについて](#) |